

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

リーダーの素養としては大局観、長期展望能力が大事 葛西 敬之 (JR東海会長)

1. 規律のあるところに初めて精神の内面的な自由が広がるのであって、放っておかれると、人間の精神は衰えてしまいます。体を一定の形にはめ込んで悟りを求める坐禅のように、体を拘束することによって逆に精神が自由化するという一面は確かにあります。欲望に身を任せていたら人間はダメになりますから、自己抑制がきちんとできる人にして初めて、他の人のことを考えることができると思います。
2. リーダーはまず、人間のことをよく知っている人でなくてははいけません。もちろん育てる上では、心身が健康であることは基本的な条件ですけれど、自分のやりたいことを我慢してでも他の人に何かを奉仕しようという気持ちがない人に、リーダーとなる資格はありません。たとえノーベル賞を受けるほどの天才数学者がいたとしても、その人に真心がないとしたら、それは単なる専門家です。人の上に立つ人には、法律や語学といった実学と併せて人間学が必要とされるのもそれゆえなのです。
3. リーダーというのはルールの中で生きる人間ではなく、自らルールをつくる存在なのです。また、リーダーは来るべき方向性を示さねばなりませんので、素養としては大局観、それから長期展望能力の二つが大事だと思います。
(参考:「致知」2007年8月号)

経営者のための経済学

モノ余りの時代は 50 年しか続かない

水谷 研治 (中京大学大学院教授)

1. 短期的にはモノ余りの中で基本的にはデフレが続く。デフレ対応策としては、作るのをやめて使えというのが基本だが、とはいっても企業としてはやめるわけにはいかず、熾烈な値下げ競争になる。国内で作っているのは価格競争に勝てない。だから、海外で作って日本に持ってくる。この状況は今後も続くだろう。その結果どうなるか。日本で作らない、そしてある段階から日本で作れなくなる。本当に必要なものが不足し、企業が先回り買いに走りインフレを誘発する。
2. 日本はこの 30 年間、モノ余りが続いているが、少子高齢化が進めば、絶対的に生産力が落ちる。日本人の多くは生まれたときからモノ余りに慣らされ、永遠に続くかと錯覚しているが、世界の歴史を見てもモノ余りはここ 40 年のことにすぎない。実際米国ではモノ余りの時代は 50 年しか続かなかつた。製造業が衰退した今の米国は実際にはモノ不足だ。
(参考:「週刊東洋経済」:2007年6月2日号)

海外事情

英国で見直される水上飛行機

1. 水上でも陸上でも離発着できる水上飛行機が、英国で復活の兆しをみせている。1930年代から40年代にかけて、南アフリカやハルツーム、アレクサンドリアなどを結んだインペリアル・エアウェイズの水上飛行機には、図書室やカルテル・バーなどが備えられていた。大英帝国の衰退とともに水上飛行機も消え去ったが、近年、その便利さが見直されている。
2. すでにカナダや地中海で事業を展開しているエア・シー・ラインズ社は、今後5年で10機の水上飛行機を投入し、英国でのサービスを開始する予定だ。主に使用されるデハビランド・ツイン・オッター機は乗客19人乗りで1988年に製造中止になったが、今年製造が再開された。ヘリコプターよりも安全で、経営コストも安いことが理由だ。
(参考:「WEDGE」2007年7月号)

古典に学ぶ

難事に処すには

「凡そ大硬事に遇わば、急心をもて剖決することを消いざれ。須らく姑く之を舍くべし。一夜を宿し、翌旦の清明なる時に及んで之を思惟すれば恍然として一条路を見、然る後に徐に之を区処せば、大概錯悞を致さず」

(訳) 面倒な事件に出会ったときは急に解決しようとしないうほうがよい。一晩寝て、翌朝心が清明になったときに思案すれば活路が見え、難事の筋道もわかる。その後で難問を一つ一つ解いていけば、大概間違うことはない。
(参考:佐藤一斎「言志四録」:PHP文庫)

